

学校だより



令和5年6月号(5月30日発行)

東京都立中野特別支援学校長 和田 慎也
学校HP:<http://www.nakano-sh.metro.tokyo.jp/>

校庭の紫陽花が日に日に色付き、梅雨の到来を思わせる今日この頃です。体調を崩しやすい時期ですので、御家庭でも健康に留意していただくようお願いいたします。先週から経営企画室の受付に、職員が自宅から持ってきたアゲハ蝶の幼虫が置かれています。毎朝、熱心に覗きにくる子供たちもいて、「葉っぱを食べているね。」「お腹が空いているのかなあ。」「あ、動いた!」とかわいい会話が聞こえてきます。一匹は蛹になっており、間もなく羽化しそうです。子供たちの大好きな絵本「はらぺこあおむし」(エリック・カール著)では、蛹が美しい蝶になる場面で子供たちの瞳が一層輝きます。小さな幼虫が生命を育み、蝶となって羽ばたく姿を今からとても楽しみにしています。(副校長 藤上実紀)

小学部

5月11日、小学部3・4年生は、都立光が丘公園へ遠足に行ってきました。気候の良いこの時期、緑がきれいで風がとても心地良く、学年の活動と遊具遊びであっという間に時間が過ぎました。お家の方から作ってもらったお弁当のおいしかったこと! みんなとびきりの笑顔で食べていました。帰り間際、少し雨が降りましたが、木の下で雨宿り。その後、3年生はスクールバスで学校に。4年生はCカードを使って電車を利用し、乗り換えを経験しました。新宿西口駅でお迎えの際は、みんないい顔をしていました。公園内をたくさん歩いたり、遊んだり、楽しい思い出がいっぱいの1日になりました。

(小学部4年担任 松橋京子)



中学部

中学部1年生は、5月18日に小金井公園へ行ってきました。校外学習を想定して事前学習では本五ふれあい公園へ校外歩行を行いました。学校から公園まで徒歩30分の時間でしたが、順番や列を乱さないようにして安全に留意しながら歩くことができました。元気な声が飛び交ったり、表情良く楽しみにしていたりと、校外での学習に期待を抱いていました。

小金井公園に到着してから、江戸東京たてももの園へ行き、商店、お風呂屋さんや都電等を楽しく見学しました。お昼は、プレハブ小屋でおいしくお弁当を食べました。暑い中でしたが元気に楽しく行ってきました。今回で学んだ集団での行動を今後の学習にも生かしていきたいと思ひます。

(中学部主任 森久保 歩)

高等部

5月20日(土)に、体育祭を実施することができました。予行の好天での実施から一転、当日は、雨を心配しながらでしたが、プログラムを変更しつつ実施することができました。

今年度は、数年ぶりに高等部全体での実施で、学部の教員も手探り状態でのスタートでしたが、4月からの練習の成果を発揮することができました。実行委員を務めた生徒も大いに活躍していました。

3年生の種目終了後の最後の閉会式では仲間と一緒に体育祭の歌を大合唱して締めくくりました。一人一人の生徒が主役のとても素晴らしい体育祭になりました。

(高等部主任 松本 純)

